

インフォシス、インダストリアル・インターネット・コンソーシアム(IIC)に参加

未来の IIC テストベッドに予測アナリティクスの専門知識を応用する予定

バンガロール(2015年5月14日): 本日、ビジネス・コンサルティング、テクノロジー、アウトソーシングおよび次世代サービスのグローバル・リーダーであるインフォシス(NYSE: INFY)は、物理世界とデジタル世界の統合を推し進めると共にモノのインターネットの導入を加速するために設立された自由参加型の団体インダストリアル・インターネット・コンソーシアム(IIC)に参加したことを発表しました。同コンソーシアムは、つながったインテリジェント・インダストリアル・オートメーションの開発および可用性の拡大を目指しています。

IIC においてインフォシスは、保守、運用、情報、サービスおよびエネルギーなどに応用されている予測アナリティクスの専門知識を活用して、主要なエコシステム・パートナーと共に未来の IIC テストベッドの開発に重点的に取り組みます。また、コミュニティーによる急速なイノベーションを可能にする、自由にアクセスできるオープン・ソースの要素に基づき資産効率に向けた予測アナリティクス・ソリューションの取り組みを進めます。テストベッドは、「イノベーションと新しいアイデアをサポートする」という IIC の使命の要になります。テストベッドにより、参加企業が協力して新しいソリューションを創り出し、実世界の状況下でそれらをテストすることが可能となります。

インフォシスは、最近、オープン・ソース型のアナリティクス・エンジン、[インフォシス・インフォメーション・プラットフォーム\(IIP\)](#)のリリースを発表しました。IIP はインダストリー 4.0 導入の成熟度向上を支援するために既に企業に導入されています。

コメント:

インフォシス エンジニアリング・サービス グローバル・ヘッド Sudip Singh

「インダストリアル・インターネットにより、企業はテクノロジーを使って、前例のない新しい方法でそれぞれの物理環境を拡大することが可能となります。当社は IIC に参加することで、物理世界とデジタル世界の交差点でのソリューション導入から学んだ教訓を提示できるようになります。当社のオープン・ソース型アナリティクス・プラットフォームと IOT の能力を駆使して、サイバー・フィジカル導入の成熟度を変革するスマートでつながったマシン・ツー・マシン・システム創出の実現に向けて取り組みます。」

インダストリアル・インターネット・コンソーシアム エグゼクティブ・ディレクター Richard Mark 博士

「インダストリアル・インターネット・コンソーシアム(IIC)は大規模産業メンバーとしてインフォシスの参加を歓迎します。インフォシスは、産業システム向けの IOT ソリューションの構築に不可欠な要素であるソフトウェアの分野において非常に経験が豊富で、彼らがもたらす専門知識は今後の IIC テストベッドの成功の鍵となります。」

インフォシスについて



インフォシスはビジネス・コンサルティング、テクノロジー、アウトソーシングおよび次世代サービスのグローバル・リーダーです。当社は 50 か国以上の国々のお客様が最新のビジネス・トレンドよりも一歩先を進み、競合他社をしのぐ活躍ができるように支援を提供します。また、戦略的インサイトと卓越した実行力を融合させた革新的なソリューションを共同創造することで、お客様が移り変わりの激しい世界に対応し、成長できるようにサポートします。

www.infosys.com を訪れ、年商 87 億 US ドル、従業員数 176,000 人以上のインフォシス (NYSE: INFY) がどのように価値を生み出すための新たな手段を創り出しながら企業の刷新を支援しているかをお確かめください。

セーフハーバー条項省略

問い合わせ先

インフォシス 日本支店 マーケティングマネージャー
安藤 穰 jo_ando@infosys.com / 03-5545-3257